

# ザックかっいで

5月 定例山行（県連公開登山） 指谷山・指谷奥 島根県飯石郡飯南町

5月9日（日） ☆天候 晴

参加者 54名 [やまぼうし 21名； CL 滝, SL 若木, 三浦, 島田, 円山, 宮木(一), 宮木(澄), 川村, 坂井, 熊谷修, 杉山, 秋信, 西本, 花岡, 原田, 田所, 花房, 福田, 田辺, 若林, 若木(会友)] [広島労山 10名] [佐伯山の会 7名] [呉労山 5名] [県北山の会 11名]

コースタイム： 広島駅北 7:25⇒県庁北 7:30⇒中筋⇒広島 IC⇒三次 IC⇒道の駅布野⇒頓原⇒(草峠林道)⇒10:05 草峠(ストレッチなど)10:20→11:50 指谷奥(昼食)12:50→14:15 指谷山→15:30 県民の森研修館(各会の紹介など)16:00⇒(林道小田線, 国道 54)⇒三次 IC⇒広島 IC⇒中筋⇒18:20 県庁北⇒18:30 広島駅北



カガミがたくさん見られたが、4月の寒さのせいはまだ花が咲き始めたところであった。

いくつかのコブを越して今日の最高点、指谷奥(1048m)に着いたときには昼近くになり、ここで昼食とした。頂上付近にも広場はないので登山道で弁当を広げた。その後の道も多くのアップダウンを繰り返す長い道であるが、どこまで

## 報告

県連公開登山ということで、多人数の山行となった。そこで、パーティーを各会毎に組んで行くこととし、やまぼうしは二つに分けた。県北山の会は三次から独自にマイクロバスをチャーターし、我々より 30 分程も先に草峠に着いて待っていた。15 分程登ると 1005m ピークに着き、ここから標高差 200m 程の急下降である。下ったあたりから上は足元にイワ

もブナ林で新緑がまぶしかった。急な上りを登りきると指谷山に到着である。ここからはほぼ下りばかりで、全員無事、県民の森研修館に着いた。参加した各会から会の現状の紹介をしていただき、集合写真を撮って散会、皆、バスで帰路についた。前宣伝よりしんどかったという声もありましたが、爽やかな5月の緑の風を満喫できたようでした。

(記 滝 史郎)